



ほろいずみ ニュース No. 173

発行：えりも町郷土資料館ほろいずみ・水産の館 発行日：令和5年2月1日
〒058-0203 北海道幌泉郡えりも町字新浜207番地
TEL：01466-2-2410 E-mail：erimomus@cocoa.ocn.ne.jp
<http://www.town.erimo.lg.jp/horoizumi/>

◆ 『第3期 体験陶芸教室』のお知らせ ◆

陶芸が初めての方も、この機会に挑戦してみませんか？
お皿やコーヒーカップなど、各自好きなものを作りましょう。

- 日 程：2月15日、2月22日、3月8日
毎週水曜日（全行程3回）
- 時 間：午前の部 9時30分～12時
夜の部 18時30分～21時
- 会 場：郷土資料館 体験学習室
- 参加費：粘土1キロにつき700円（黒粘土は、730円）
※1人2キロまで
- 定 員：各8名（先着順、小学生以下は保護者同伴）
- 申 込：2月5日（日）～
※参加申込、お問合せは、郷土資料館（2-2410）まで
※定員となり次第、申込を終了させていただきます。
- その他：新型コロナウイルス感染対策（密をさける、マスク着用、
検温、手指消毒）をとり実施します。
※町内外の感染状況等により、中止する場合があります。



写真：10月に開催したときの参加者の作品

町指定文化財「目黒神社境内の石碑群」

「目黒神社境内の石碑群」の石燈籠・狛犬は、江戸時代に幌泉場所(えりも町)を漁場として発展させた関係者を示す重要な文化財で、平成14年(2002年)3月20日に町指定文化財第7号に指定されました。

目黒神社は、天保十三年(1842年)に、場所請負人である福島屋杉浦嘉七が建立したものです。

元治元年(1864年)に奉納された石燈籠(いしとうろう)二基一対の碑文には、正面に「奉獻(ほうけん)」、「元治元年」(写真①)「□場□□□ 中村惣太郎 金太郎 熊次郎」、「セ治人 越後鬼舞 伊吉丸」(写真②)と刻ま

れています。

狛犬(こまいぬ)二基一対は、慶応二年(1866年)に奉納され、写真③には「番屋守 中村惣太郎 宮石 熊次郎」、写真④には、「慶應二年寅年九月吉日」とあります。



写真①



写真②



写真③



写真④

この時期の目黒(猿留)地区は、幌泉場所の一部として、福島屋杉浦嘉七

(場所請負人)が請け負っており、大漁と航海安全を祈願して、福島屋の番屋守、中村惣太郎が寄進したと考えられます。

※□の部分は、碑から読み取れない部分です。

2/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
○	○	○	わら しゃんど 事業	○	○	休館日	○	○	○	○	○	○	休館日	体験 陶芸 教室	○	○

18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	3/1	2	3	4	5	6
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
○	○	○	休館日	体験 陶芸 教室	○	休館日	○	○	○	休館日	○	○	○	○	○	○

2月～3月の
開館カレンダー